

系	統	2液無溶剤型エポキシ樹脂系ひび割れ注入材
特	長	1) 粘度が低く、微細なひび割れへの注入作業に優れる。 2) コンクリートに対する接着性に優れる。
用	途	1) コンクリート構造物のひび割れ注入補修用 2) 旧建設省総合技術開発プロジェクト コンクリートの耐久性向上技術の開発 平成元年5月 アルカリ骨材反応被害構造物（土木）の補修・補強指針（案） 注入材の品質規格1種適合品 3) J I S A 6 0 2 4 硬質形エポキシ樹脂（低粘度形）規格適合品 4) N E X C O 構造物施工管理要領（令和2年7月版） ひび割れ注入工用エポキシ樹脂系ひび割れ注入材1種適合品
配	合 比	主 剤：硬化剤 = 7：3 （重量比）
荷	姿	1kgセット （主剤/0.70kg、硬化剤/0.30kg） 5kgセット （主剤/3.50kg、硬化剤/1.50kg）
外	観 性 状	主 剤…無色透明液状 硬化剤…淡黄色透明液状 混合物…淡黄色透明液状

## 可使時間の目安

タ イ プ	冬用 (W)			夏用 (S)		
温 度 [°C]	5	10	20	15	20	35
可使時間 [分]	130	70	30	200	120	20

比	重	1. 15 ± 0. 05 （硬化物）
貯	蔵保証期間	12か月 （未使用、冷暗所保存）
消	防 法 による 区 分	主 剤 危険物 第4類 第3石油類 非水溶性 硬化剤 危険物 第4類 第3石油類 非水溶性
日	本接着剤工業会 ノンホルムアルデヒド 製 品 登 録	Sタイプ：J A I A - 0 0 9 4 2 0 F☆☆☆☆ Wタイプ：J A I A - 0 0 9 4 2 1 F☆☆☆☆
毒	物 及 び 劇 物 取 締 法	主 剤 該当しない 硬化剤 該当しない
使	用 方 法	1) 主剤、硬化剤を配合比に従って、秤量して使用する。 2) 計量した主剤、硬化剤を攪拌機で均一になるまで十分に混合攪拌する。 3) BLインジェクター、DDインジェクター、LLインジェクター等を用いて、ひび割れに注入する。
使	用上の注意	1) 主剤と硬化剤の混合攪拌時、空気を巻き込まないように、低速で攪拌を行う。 2) 可使時間内に作業を終了する。 3) シンナーや水を混入して使用しない。

⚠ 注 意
-------

- |  |
|--|
| <ol style="list-style-type: none"> <li>健康上、注意を要する物質を含有しています。</li> <li>皮膚に付着すると“かぶれ”を起こすおそれがあります。</li> <li>取り扱い中は、保護眼鏡、保護手袋、保護マスク等を着用してください。</li> <li>詳細については安全データシート（SDS）を参照してください。</li> </ol> |
|--|